

神奈川県本部

〒231-0025 横浜市中区松影町2-7-12飯田ビル
TEL: 045-663-4061 FAX: 045-663-4062
メール: nenkinkanagawa@nifty.com

3月1日現勢 組合員 10,446人
機関紙 6,378部
年金切り下げ阻止2013年度版署名 1,827筆



神奈川県版 第296号 2013年3月15日

全日本年金者組合中央本部

〒170-0005 東京都豊島区南大塚1-60-20天翔大塚駅前ビル
TEL. 03 (5978) 2751 FAX. 03 (5978) 2777
発行人 篠塚多助 月刊1部100円 送料70円
昭和57年6月30日第三種郵便物認可



発足総会で選ばれた役員の方々の皆さん(左) 県本部から旗贈呈、左が五嶋会長、右が土志田県本部委員長。

金太郎もまっていたヨ〜 南足柄に「年金者の会」

金時山の金太郎の里、南足柄市に県内44番目の年金者組合の支部が出来ました。その名は「南足柄年金者の会」。

小田原支部から46人で独立

南足柄年金者の会

春60人、再来年110人の計画

部独立です。

2月17日、市の「女性センター」で開かれた発足総会には、土志田県本部委員長ほか二人の副委員長、近隣の支部代表など40人余りが参加。会場いっぱいになりました。組合員の数は46人。当日新加入者もありました。小田原地方支部(2市8町)の中で初めての新支

南足柄年金者の会会長

五嶋 成さんの話

年金者の実態をリアルに把握したい。先日話し合った南足柄市も具体的な場面で悩みや矛盾も抱えているとのこと。各種団体と懇談し、年金・福祉・介護の実態を明らかにしていきたい。協力・共同の関係をづくり、年金者の会の影響力を広げていきたい。

主な活動方針では、年金の相談会など年金問題、市長、議員、市役所、高齢者団体との交流、協力、共同を進め、「高齢者が住みよいまちづくり」に取り組みます。行事、サ

クル等会員の楽しみ、生きがいを大切にしていきたい。仲間づくりでは、市の高齢者1100人の1%、110人を2年間で組織する方針を掲げました。今春の「月間」では60人の支部を目指します。

役員紹介
会長 五嶋 成さん
副会長 中村 淑さん
事務局長 望月 有さん
委員は6人です。
南足柄の新支部独立で新支部づくりの機運が一気に全県に広がるのが期待されています。

年金への関心の高さ 改めて感じた1時間

西支部「受給日宣伝」

15日、雨模様の中、西支部でも11時から8人が参加し藤棚交差点で宣伝行動。ハンドマイクでの訴えと合わせ、12時まで道行く人にビラ150枚を



「俺は年金をもらってないから」「減らしへらして死ねというの」とつぶやきながらビラを受け取る人、「なんですか」と声をかけてくる人、中には「読むだけでは」とビラの裏面の請願書に署名をしていく人など年金問題への関心の高さをあらためて感じた1時間でした。(小泉欣一)



「年金下げな!」
全衆院議員に要請
2月27日の国会行動に本部から41人が参加。衆院議員全員に年金引き下げの要請をしました。

秋まで待てない!!
春、4月3日 年金引き下げ
とんでもない

かながわ年金者一揆

全支部からみんなで参加を

時 4月3日・水
午後2時〜

場所 横浜技能文化会館

*JR関内駅南口徒歩5分 実行委員会
写真は昨年の3.16怒りの集会和デモ



(双葉町出身の酒井さんの手記をご紹介します)

あの日 母は

2011年3月11日、この日は彼岸を前に実家に行く予定の2日前だった。何としたことか、母に連絡のすべもなく、ただテレビの情報に焦りと母を独りにしていた後悔と罪悪感に経験のない苦しみを味わった。3日後の14日、同町の甥が避難所(川俣小学校)の混乱



むなしい横断幕

の中で母をみつけたと携帯で知らせてきた。母曰く「川俣町は雪の降る寒い土地でその学校の調理室に入れられ、毛布もなく、寒くて眠れない。食事は小さなおにぎりが1個だけ。腰、肩、足、身体中が痛い。自分はこれで終わりだ、もう限界だった。ここで死ぬのは悔しいと思っていた。敏(甥)が来た時は、地獄に仏だった」。母90歳。

原発の町双葉と 立ち入りで涙の別れ

あの日から2年経つが一時立ち入り帰宅がたった6回、90歳を過ぎた母は「我家と双葉の風景の見取め」と言って涙しながらの立ち入りをした。自分の家に入るのも、国が決めた日程以外は認められない。原発の町には日本憲法はない。ここでは近代社会での普遍的な権利も奪われている。

3・11後、絆の文字に私たち福島の人間は違和感を覚える。地震だけでなく、集落の日頃からの結わゆる、原発は違う!



立ち入りを許された自宅

集落を潰され、家族はバラバラに引き裂かれた。これから何処で、どうして生きればいいのかかわからず、たじろいでいる。国の真面目な支援もなく解決の道は闇の中だ。父の実家は、大熊町、三代の家族はいわき、川内村、会津に別れ別れの暮らしを余儀なくされている。(海老名支部 酒井政義)

旭支部

新加入者歓迎交流会

2月の雪が降った日に横浜・旭支部9回目の「新加入者歓迎交流会」がありました。テーブルに並べられた名札に小さな手づくりの花が飾られ、一目で新加入者の方の席と分かり、ずい所に心配りが見られます。伊藤忠支部長が言いました。「旭に入ってよか

人生充実。カラオケ楽しんでます



スゴイ！超人気復興支援東北の旅

あの日から間もなく二年目の春を迎えようとしている東北の被災地を訪ねるだけで、復興支援になるとのおもいでツアーを企画。各種会議などでチラシの配布や機関紙掲載で申し込みが殺到！先着90人まで残りわずかです。

2泊3日で被災地に行き、お土産を買うだけで復興支援になります。まだの方はお急ぎください。(文化部)

人工透析施設が完成 町を後押しして4年目

愛川年金者の会

愛川町内で人工透析が受けられるようになりました。今年1月から愛川町内の六倉に民間施設「愛川クリニック」が開設されました。人工透析と内



科の診療が始まったのです。今のところ人工透析は

夫が駅でもらったピラ見て入ったわ

つた、と言われたら幸いです。自己紹介はシンプルな順番。「夫が駅からピラをもってきたのを見て、すぐ入れさせてもらいました」と美容院を経営する女性が話すと、「私、美容院でそのチラシ

紹介」、そして、Q&A方式での「年金者組合とは」の話。最後に童謡・唱歌を歌い、2時間で終了しました。参加者は新加入者10人に組合員、役員計23人でした。

土志田委員長「代表」再選

高齢期運動連絡会が総会

神奈川県高齢期運動連絡会第16回総会が「平和と労働会館」で開かれました。2月22日、20団体から34人参加。田島茂年金者組合中央本部副委員長が「年金引き下げの流れではなく、最低保障年金制度を創設し、無年金・低年金をなくそう」と記念講演。田島委員長が代表委員に再選されました。



純米酒同好会のつどい。今年に入って「初釜(お茶)と懐石料理を楽しむ会」に続いて、2月14日昨午好評だった山梨の酒蔵―山梨銘醸を訪ねるバスツアーを実施しました。現地滞在4時間半。この間に蔵見学、何回飲んでもOKの30種類の有料利き酒、昼食、お買い物とあつという間の滞在でしたが楽しい時間を過ごしました。その上、蔵の前には元祖信玄餅の和菓子店があり甘辛両党を満足させるツアーでした。(純米酒同好会会長 石井寛)

30種類の利き酒に大満足 一港北支部

誕生して6年目を迎える純米酒同好会は、日本酒大合員が集まるサ

財政担当者会議

4月23日(火) 午後1時30分〜4時30分 会場：駐労会館 6階会議室 (石川町から徒歩10分) 各支部の財政管理状況などの交流をしたいと思います。財政担当者又は支部長の参加をお願いします。*詳細は追って連絡致します。

国立劇場の前進座観劇会 5月10日

前進座の5月国立劇場公演観劇会が、今年5月10日(金)に行われます。今回は新歌舞伎の代表作でもある「元禄忠臣蔵」と「一本刀土俵入り」の二本立てで、12時開場、13時開演です。

Table with 2 columns: チケット料 (Ticket Price) and 金額 (Amount). Rows include 1等席A (7,000), 1等席B (6,200), 2等席 (3,600), and 3等席 (2,250).

共同墓所 2013年春

墓前祭

4月24日(水) 11時 南葉山霊園

会員には案内状を発送しました。3月25日までに投函してください。(見学歓迎 ご一報ください)

アンケートに寄せられた声をもとに第4回墓前祭に向けて次の改善策をすすめています。①昨年確保した墓地拡充に「確認下さい」

災害復興支援！ 早春の東北旅行

* 出発時間・集合場所のお知らせ * 日時 2013年4月16日(火)〜18日(木) 出発時間 1号車 横浜駅西口・天理ビル前 8時出発 2号車 平塚駅北口・NTT前 8時出発〜本厚木駅南口・りそな銀行並びとうビル前 8時30分出発 ※各出発地に「出発10分前」に集合してください。(集合時間厳守をお願いします) (お問い合わせは神奈川県本部 TEL045-663-4061 担当:飯島)

2月号記事の訂正 2/15発行、1面の「4月引き下げは据え置き」の記事の中で、2.5%引き下げ実施の時期を、本年10月、来年10月、再来年10月としましたが、正しくは「本年10月1%、来年4月1%、再来年4月0.5%」です。訂正してお詫びいたします。

Go!! 11,000人をめざそう

—春の活動交流集会 in 市従会館—

「組合に加入してよかったです。気軽ではだかです。きあえる仲間に出会い毎日歩くようになった。」

第2分散会

「組合に加入してよかったです。気軽ではだかです。きあえる仲間に出会い毎日歩くようになった。」

第3分散会

不服審査請求をしつかり学習する必要がある。食事会、うたごえなど歩いて行ける会場でやる班単位の活動がよい。役員

第4分散会

年金下げること皆怒っている。こそ署名に取組む時期だ。行事・

第5分散会

2・5%の年金引下げについてはパンフや年金新聞を元に話あっている。年金に対する国の宣伝に

第1分散会

2月20日、横浜市従会館で「支部活動交流集会」が開かれ、全支部から140人が参加。土志田委員長が、南足柄支部が独立したことや仲間増や

第1、第6分散会報告

第1分散会

まわりの人も誘っているといううれしい話や、組合費150円だと不足、どうすればいいかの質問で、状況を話し250円にと訴え応じてくれる人増えていくという意見。会場の問題では老人福祉センターでは風呂もカラオケも無料。地域の老人がいてほしいので仲間作りがいい等話を話し合う。

第6分散会

午後6分散会に分かれて話し合いました。の問題も大切。手伝ってもらったりしている中で増やしたり、新旧交替を考えたりに必要がある。一人暮らしの人をつかみ、その人が「いきいき人生」を送れるようにすることが大事。サークルはまとめる人と指導する人を分けるとうまくいくのではないかと。



講演する中央本部富田書記長

して日本一を目指そうと挨拶。中央本部の富田書記長からは、高齢者の年金は年額150万円未満の世帯が半数以上で、「2・5%年金引下げ」は大打撃である。今こそ年金者組合の出番。街頭での宣伝・署名活動、地域の様々な団体に働きかけ最低保障年金制度を作らせる運動を。今年更には一段高い運動である「行政不服審査請求活動」をやっていく。これは学習を重ね、深めなければ成功しない。この年金引下げを止める大運動と組織拡大を総合的に取り組み、春の月間を頑張ってもらいたい。鈴木書記長、杉沢組織部長からこの厳しい情勢に打ち勝つために、各支部様々な取り組み

アンケートより

6つの分散会での話し合いのあとの寄せられた感想は93通ありました。主なものを下記にご紹介します。

- ◎富田書記長の講演
 - ・年金引下げ、社会保障改悪にもっと多くの人が立ち協同して反対していく運動をする必要がある。
 - ・的確な情勢分析に裏づけされたお話、目からうろこでした。支部学習の必要性強く感じた。
 - ◎県本部運動提起
 - ・意識はよくわかった。
 - ・けれど実際にどうしたらよいか、支部で目標をやりきる自信は今はない。
- ◎支部報告
 - ・支部の悩みはみな同じ、

参考になった。課題がしばれて、時間が取れば解決方法も見つかるのではないかと。新人会員の「歓迎」は参考になった。色々刺激になる発言あり、大事に支部に持ち帰りたい。

- ・旭支部の報告で「活動をマニュアル化して役員が交代しても引継ぎがスムーズにいくようにした。一つ一つの行事催しを毎回力いっぱいする必要はある」というのに感服した。

工夫している事が伝わってきた。それぞれ共通点があり、悩みも多くなるように感じた。活動の具体的な内容を聞くことができ参考になった。

- ◎交流集会全体
 - ・体が動かなくなってきたり、組合員をどう繋ぎ止めるかがカギ。各支部の活動は大いに参考になった。「楽あれば苦あり」の状況は同じでホッとした。会って話せば力がわいてくることだと思った。



第2分散会の様子



懇親会で替え歌などをうたう

富田中央本部書記長の講演にしても学習することが大事ということはある。どの女性に会ったか話題に。毎月の役員会では討議する内容が多く、どの支部もなかなかできない。支部の女性の会の集いでは必ず時間をとってやっているところが多い。高年齢者にやさしいまちづくりとして、かなちゃん手形、ミニバス、銭湯とバスのセットなど地域と一緒にした取り組みなど話し合った。

第6分散会

富田中央本部書記長の講演にしても学習することが大事ということはある。どの女性に会ったか話題に。毎月の役員会では討議する内容が多く、どの支部もなかなかできない。支部の女性の会の集いでは必ず時間をとってやっているところが多い。高年齢者にやさしいまちづくりとして、かなちゃん手形、ミニバス、銭湯とバスのセットなど地域と一緒にした取り組みなど話し合った。

介護保険は40歳から加入します。40歳から64歳までは医療保険に加入している方は医療保険から天引きされ、保険証の交付はありません。しかし年をとったことにより起こる病気(脳血管の病気、関節リウマチなど)が定められた16種類の病気が原因で介護が必要になったときは介護保険が使えます。65歳になりますと全員に介護保険証が交付されますが、介護度などの記入がない保険証でこれだけでは使えません。65歳になって、介護が必要になった場合、まず医師の意見書が必要です。何でも相談できるお医者さんを選んでおくことが大切です。

介護の申請は本人又は家族などが区役所高齢支援課や地域包括支援センター(横浜市は地域ケアプラザ)で「要介護認定」の申請をします。訪問介護ステーションなどで代行してもらうこともできます。

- ◎必要な書類は
 - *要介護・要支援認定申請書(区役所の窓口にあります)
 - *介護保険証 *印鑑 *かかりつけの医療機関名、医師名などが分かるもの
- ◎認定調査
 - 申請をしますと調査員が自宅などに訪問し、本人や家族から聞き取り調査をおこないます。調査項目は全国共通の74項目の基本調査と概況調査です。

(村田孝子)

さわやか 女性だより

No. 40

発行 神奈川県本部 女性会
編集責任者 大買多喜子

学んで受け止めて 足もとから一歩一歩

生活実態調査結果を活かして

行ってみよう!

地域包括

支援センター

年金者組合が全国的に実施した女性高齢者生活実態調査の結果、「女性は長生きにもかかわらず年金が少ない。一人になつたら生活が成り立たない」「自分の健康と孤独死が心配」「病身・障害のある子供が心配」などが浮き彫りになった。

これらの問題を今年の支部主催「女性の集い」で取り上げることになり、テーマを「豊かな老後に向って」と決めた。そこで川崎市の地域包括支援センターに出向き、話を聞いてきた。ここでは、高齢者の実態にあった相談・支援・健康維持のためのアドバイスなど、地域活動への支援を行なっているとのことだった。

まさに今、私たちの必要としている活動をしてい

実態調査の結果を

うけて一人暮らしの

状況調査

— 港北支部 —

県女性の会の「高齢者生活実態調査」を受けて、



(庄司千鶴子)

行動力あふれた女性の会を! 新役員体制きまる

総会后、初の幹事会が神奈川県会館で行われ新体制が次のとおり決まりました。

会長 大買多喜子
副会長 小早川敏枝、村田泰子、鈴木俊子、原 理代、飛川册子
事務局長 山内寿代、事務局長 飯島明子、小宮山泰子、大蔵敦子
労連女性センター 三井きみ江、菅谷マサエ
母親連絡会 原 理代、堀恵美子

又、来年20周年となるため、記念誌を編集することとなり、次の方たちが編集委員となりました。
大買多喜子、嶋多美恵、渋谷祥子、国府順子、原 理代
*当日参加できなかった方もいますので、もう少し担当役員が増える予定。支部交流では、女性の会として仲間増やしの目標を200人にする目標を決めたことをふまえ、各支部でどんな取り組みをしていくか話しあうことを決めて終了しました。

年金学校

4月の毎週木曜日(4回講座) 午後1:30~4:30(3時間)

- 第1日目 4月4日(木) 会場:開港記念会館
 - 第2日目 4月11日(木) 会場:神奈川県会館
 - 第3日目 4月18日(木) 会場:かながわ労働プラザ
 - 第4日目 4月25日(木) 会場:開港記念会館
- 受講料 全受講 2000円 一回 500円 申込先 県本部又は支部まで

神奈川年金者文芸

- (俳句) 鎌倉支部 内田 秀子
春マフラー二巻き三巻き雲光る
平塚支部 寺田 公明
脱原発鋭く走れ鬼やらい
平塚支部 坪井 稔恭
早立ちて笠のふれ合う遍路宿
平塚支部 高橋 福松
十年の年月早し庭の梅
銀行に札束喰るが民貧し
- 横浜緑支部 吉田 一夫
黙憚に同時の絆国を縫う
(川柳) 横須賀支部 山田 良夫
インフレ策軽い財布がくしゃみする
旭支部 本間鈍根花
アベノミクス年金下げ株上げる
旭支部 毛利やすひこ

どんなことでも ご相談ください

毎月第2火曜日 午後1時から4時まで (4月は9日です) 電話 045-663-4061
=県本部に「年金相談室」開設=
横浜市中区松影町2-7-12飯田ビル2階

2月15日の年金振込分から源泉徴収された税額がふえて、年金の振込額が12月の振込額より少なくなったこと、疑問に思った人もあつたかと思いますが、「復興特別所得税」の源泉徴収がはじまつたためです。
「復興特別所得税」は東日本大震災からの復興のための財政確保の特別措置法として、2011年12月に創設されたものであり、2013年1月1日から2037年12月31日までの間に生ずる所得について、源泉所得税を徴収する際に併せて源泉徴収されることになっていきます。
源泉徴収される「復興特別所得税」の額は源泉徴収される所得税の2.1%相当額とされており、2ヶ月ごとの年金振込みの際に従

(鎌倉支部) 社労士 夏野弘司

ミモザの花くぼり 国際女性デーと 年金者組合の宣伝を

— 平塚支部 —

国際女性デーは、今から103年前アメリカで女性達が「パンをよこせ」「女性にも参政権を与えよ」と行動を起こした3月8日を記念し、世界各地で集会が開かれています。平塚女性の会は「神奈川県会館が横浜で、しかも夜では参加しにくい。昼間、街頭で宣伝しよう」と2010年から取組んでいます。市民に「ミモザの花」と国際女性デーのお知らせと年金者組合の要求を載せたチラシを添えて渡します。



国際女性デー=ミモザの日

イタリアで男性が感謝をこめ、この日、女性にミモザの花を贈った。

「復興特別所得税」の 使いみちを 監視しよう!!

2月15日の年金振込分から源泉徴収された税額がふえて、年金の振込額が12月の振込額より少なくなったこと、疑問に思った人もあつたかと思いますが、「復興特別所得税」の源泉徴収がはじまつたためです。
「復興特別所得税」は東日本大震災からの復興のための財政確保の特別措置法として、2011年12月に創設されたものであり、2013年1月1日から2037年12月31日までの間に生ずる所得について、源泉所得税を徴収する際に併せて源泉徴収されることになっていきます。
源泉徴収される「復興特別所得税」の額は源泉徴収される所得税の2.1%相当額とされており、2ヶ月ごとの年金振込みの際に従